

平成22年度事業報告

平成22年4月1日～平成23年3月31日
財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

輸出の回復によりやや持ち直しの兆しが見えていた日本経済だったが、3月11日に東北地方を襲った巨大地震により、東北関東に生産拠点を持つ多くの企業で甚大な被害が発生したほか、電力・港湾・道路などのインフラも破壊され、いずれも回復までには長期間を要することから、今後日本経済全般への広範な影響が避けられない状況となっている。

当地の地場産業界も、こうした厳しい状況を打開するため、時代に適合した製品の開発、デザインをはじめとした商品力の強化・品質の向上、外に向かったの積極的な情報発信が今まで以上に必要となっている。

当センターは、飛騨地域の地場産業の発展と地域経済社会の活性化に貢献すべく、行政機関・地域業界との連携を密にし、またセンターの有する機能を効果的に活用しながら地域地場産業振興のため、平成22年度においても、センターの円滑な運営を図るとともに、地場産業振興事業として地場産業振興事業・活性化対策事業・活性化奨励事業等の諸事業を当初の事業計画に基づき実施をしました。

以下平成22年度事業の概況につき報告いたします。

1 会議の開催状況について

(1) 理事会

平成22年 5月25日 第1回理事会

(議事)平成21年度事業報告の承認について 他3件

平成22年10月22日 第2回理事会

(議事)理事の一部変更について

平成23年 3月29日 第3回理事会

(議事)平成22年度会計収支補正予算の承認について 他3件

(2) 幹事会(総務部会)

22. 5.25 第1回(平成21年度事業報告の承認について 他)

23. 3.29 第2回(平成22年度会計収支補正予算の承認について 他)

(3) その他の会議

22. 4.12 飛騨高山観光客誘致推進協議通常総会 - 当センター - 事務局長

4.21 飛騨のクラフト協会定期総会 - 当センター - 事務局次長

5.18 飛騨一位一刀彫協同組合通常総会 - ザ・アリス - 事務局長

5.24 飛騨・高山コンベンションビューロー協会設立総会 - ひだホテルプラザ - 事務局長

5.28 飛騨木工連合会通常総会 - 高山グリーンホテル - 事務局長

6.21 飛騨伝統的工芸品産業振興協議会役員総会 - 高山市役所 - 事務局長

8.23 中部縦貫自動車道飛騨・高山道路建設推進協議会総会

- 高山グリーンホテル - 事務局長

2 庶務事項

22. 4.16 岐阜県補助金完了検査 岐阜県モノづくり振興課

| | | | |
|---------|-----------------|-------------|------------|
| | | - 当センター - | 事務局長、事務局次長 |
| 5.21 | 決算監査 | - 当センター - | 事務局長 |
| 7.14 | 公益法人制度改革セミナー | - 日興名古屋支店 - | 事務局長 |
| 11.18 | 公益法人制度改革セミナー | - 高山市民文化会 - | 事務局長・次長 |
| 11.26 | 国連地域開発センター視察 | - 当センター - | 事務局長 |
| 12.22 | 味まつり反省会 | - 当センター - | 事務局ほか |
| 23. 1.8 | 高山商工会議所議員新年懇親会 | - 洲さき - | 事務局長 |
| 1.28 | 消防避難訓練 | - 当センター - | 事務局ほか |
| 3.16 | 消防避難訓練 | - 当センター - | 事務局ほか |
| 3.18 | 公益法人検査、委託事業中間検査 | - 当センター - | 事務局長 |
| 3.23 | 受託事業完了検査 | - 当センター - | 事務局長 |

3 地場産業振興事業

[] 会議・事業等の実施状況

| | | | |
|-------|---------------------------------|---------------|--------------|
| 4.23 | 平安遷都 1300 年祭打合せ | - 当センター - | 事務局次長 |
| 5.7 | 「地場産業販売力強化人材育成事業」研修開始式 | - 当センター - | 専務理事・事務局長・次長 |
| 5.10 | 「2010春 飛騨の味まつり」実行委員会 | - 当センター - | 専務理事ほか |
| 5.22 | 「2010春 飛騨の味まつり」開催 | - 本町 1・2 丁目 - | |
| ~ 23 | | | 理事長、専務理事、事務局 |
| 6.7 | 「地場産業販売力強化人材育成事業」飛騨の文化講習 | - 元田五山宅 - | |
| 7.5 | 「地場産業販売力強化人材育成事業」マーケティング講習 | - 当センター - | |
| 7.7 | 「親子で学ぶ地場産業見学会」「親子一位一刀彫教室」参加者抽選 | | 専務理事 |
| 7.29 | 「親子で学ぶ地場産業見学会」 | | 事務局 |
| 8.7 | 「親子一位一刀彫体験教室」 | | 事務局 |
| 8.24 | 「2010秋 飛騨の味まつり」実行委員会 | - 当センター - | 専務理事ほか |
| 8.24 | 「飛騨の伝統的工芸品展」(共催) | | |
| ~ 29 | | - 高山市政記念館 - | 事務局 |
| 9.1 | 「2010 暮らしと家具の祭典」「第21回 飛騨のクラフト展」 | | |
| ~ 6 | | - 飛騨センター - | 事務局 |
| 9.1 | 「クラフト講演研修会」 | - 飛騨センター - | 事務局 |
| 9.9 | 「飛騨の地場産品情報発信力強化事業」実行委員会 | - 当センター - | 事務局長・次長 |
| 9.12 | 「2010秋 飛騨の味まつり」開催 | - 本町 1・2 丁目 - | |
| ~ 13 | | | 理事長、専務理事、事務局 |
| 10.17 | 「飛騨の地場産品情報発信力強化事業」飛騨市観光調査 | | 事務局 |
| 10.22 | 「飛騨の地場産品情報発信力強化事業」白川村観光調査 | | 事務局 |
| 10.23 | 「飛騨の観光と物産及び工芸品 PR 事業」 | - 堺市 - | 事務局長、局員 |
| ~ 24 | | | |
| 10.31 | 「飛騨の地場産品情報発信力強化事業」下呂市観光調査 | | 事務局 |

- | | | | |
|---------|------------------------|-----------|----------|
| 11.6 | 「飛騨の木工房めぐり」 | - 飛騨地域内 - | 事務局 |
| | ~ 8 | | |
| 11.13 | 「飛騨の観光と物産及び工芸品 P R 事業」 | - 防府市 - | 事務局長, 局員 |
| | ~ 14 | | |
| 11.16 | 「地場産業販売力強化人材育成事業」 | 飛騨の匠講習 | |
| | | - 当センター - | |
| 12.4 | 菓子まつり・特産品まつり | - 陣屋前広場 - | 事務局 |
| | ~ 5 | | |
| 23. 3.4 | 「飛騨の優良工芸品展示会」 | - 横浜市 - | 事務局 |
| | ~ 6 | | |

[] 事業の実施概要

地場産業振興事業

[1] 地場産品展示・普及事業

(1) 飛騨の優良工芸品展示会

(a) 実施目的

飛騨地域には、伝統的工芸品（飛騨春慶・一位一刀彫）の他にも、陶磁器・木工・紙製品・ガラス・布・染・金工・竹細工など数多くの優れた工芸品が作られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいええず、これらを育成・発展させるには、積極的かつ継続的な P R が必要である。

そこで、春の観光シーズンを控えた 3 月に、多数の入場者が見込める首都圏において、工芸品を P R する展示会開催するとともに、観光パンフレットの配布も併せて行い、P R と販路開拓を図るために実施をした。

(b) 実施期間 平成 23 年 3 月 4 日（金）～ 6 日（日） 3 日間
10:00 ~ 19:00 (最終 18:00)

(c) 実施場所 神奈川県 横浜市 西区 高島 2-18-1
横浜駅東口新都市センター B 2 新都市プラザ

(d) 展示内容

イ 展示コーナー

- ・工芸品展示コーナー
- ・ライフスタイル展示コーナー
- ・制作実演コーナー
- ・工芸品・観光ビデオコーナー
- ・観光パンフレットコーナー
- ・工芸品パンフレットコーナー
- ・インフォメーションコーナー
- ・ミニチュア屋台展示コーナー
- ・アンケートコーナー

ロ 展示品

飛騨春慶、飛騨一位一刀彫、陶磁器（小糸焼・山田焼・渋草焼）・木工小物、木彫、布製品、一閑張、鉄工芸品、吹きガラス、染物、

和ろうそく、家具、しょうけ、有道杓、絵馬、円空仏等 約200点

(e) 依頼した専門家

- イ 制作実演 川上 憲一（飛騨春慶連合協同組合 木地師）
- ロ 説明者 長倉 靖邦（陶芸家・小糸焼窯元）

(f) 地場産品紹介パンフレット（改訂）

- イ 飛騨の匠 …………… 2,000部
- ロ 飛騨の酒 …………… 2,000部
- ニ 飛騨一位一刀彫 …………… 2,000部

(f) 入場者数 18,000人

(2) 飛騨の観光と物産及び工芸品PR事業

(a) 実施目的

東海北陸自動車道が全線開通したことで、太平洋と日本海がつながり、東海・北陸・関西などの各方面から飛騨地域へのアクセス増加が期待されている。そこで、特に関西圏をターゲットに、歴史の中で培われた伝統・文化・豊かな自然などの観光資源を始め、各種物産を広く紹介することで、観光客の誘客、物産の販路開拓・需要拡大を図るために実施をした。

堺会場

- ・実施期間 平成22年10月23日（土）・24日（日） 2日間
10:00 ~ 17:00（最終16:00）
- ・実施場所 大阪府 堺市 北区 長曾根町 183-5
財団法人 堺市産業振興センター「大産業祭」
- ・出展コーナー 飛騨地域の物産紹介コーナー
漬物・味噌・駄菓子等試食コーナー
観光紹介コーナー
手焼き煎餅実演コーナー
アンケートコーナー
- ・依頼した専門家 手焼き煎餅制作実演 (有)中家製菓舗 中家 孝雄
- ・入場者数 52,000人

防府会場

- ・実施期間 平成22年11月13日（土）・14日（日） 2日間
10:00 ~ 17:00（最終16:00）
- ・実施場所 山口県 防府市 八王子2-8-9
財団法人 山口・防府地域工芸・地場産業振興センター
デザインプラザHOFU じばさんフェア'10
- ・出展コーナー 物産展示コーナー
飛騨の菓子、漬物、味噌他
観光・工芸品パンフレット
- ・入場者数 50,000人

[2] 地域人材確保・養成事業

(1) 飛騨地域ものづくり技能向上研修

(a) 実施目的

飛騨地域には、伝統工芸を始めとして多くの優れた技や技術が蓄積しているが、通常そうした技や技術に接することは困難なことが多い。そこで木工家具木をはじめとしたものづくりの若手を対象に、第一線の職人から直接技や技術を教授してもらうことで、技能の向上・ものづくり意識の啓発を目的に実施をした。

(b) 実施期間 平成22年 6月～平成23年 2月

(c) 研修科目 木工ろくろ

講師 飛騨春慶連合協同組合 木地師 川上 恵一

研修内容 課題<皿>粗挽き、仕上げ挽き

参加者 17名

(高山市 14名 下呂市 2名 飛騨市 1名)

曲げ物

講師 飛騨春慶連合協同組合 木地師 西田 恵一

研修内容 課題<丸弁当箱>木地加工・曲げ・樺綴じ

参加者 11名(高山市 8名 飛騨市 3名)

飛騨春慶塗

講師 飛騨春慶連合協同組合 塗師 鈴木 俊文

研修内容 課題< の皿、 の曲げ物への塗り >
目止め・下塗り・上塗り

参加者 6名(高山市 5名 飛騨市 1名)

一位一刀彫

講師 飛騨一位一刀彫協同組合

研修内容 課題<犬>粗彫り・中彫り・仕上げ

参加者 6名(高山市 5名 飛騨市 1名)

建築

講師 高山建築組合

研修内容 講義 一般建築の構造と実際

社寺建築・町家建築の構造と実際

課題 鉋の調整・柱へのかけ方

参加者 6名

(高山市 4名 飛騨市 1名 下呂市 1名)

陶芸

講師 斐太竜覚窯 荒家 敏伸

研修内容 講義 焼き物の基礎

課題 <椀>土練り・ろくろ成形

参加者 9名(高山市 9名)

[3] 地場産業活性化対策事業

(1) 親子で学ぶ地場産業見学会

次代を担う小学生(5～6年生)及びその父兄を対象に、地場産業に対する認識を深めてもらい、将来の地元定着を促進するため、夏休みを利用して地場産業見学会を実施した。

実施日 平成22年 7月29日(木)

見学先 (株)打江精機、ホテルアソシア、柏木工(株)、
絵付け実習(地場産センター)

参加者 24組(児童 24名 保護者 24名 計 48名)

(2) 親子一位一刀彫体験教室

飛騨地域の代表的工芸品である一位一刀彫を実際に体験してもらうことで一位一刀彫への理解を深め、ひいてはものづくりへの関心を高めてもらうため、夏休みを利用して親子による一位一刀彫の体験教室を実施した。

実施日 平成22年 8月 7日(土)

参加者 13組(児童14名 保護者14名)

(3) 飛騨の味まつり

飛騨地域で生産される食料品を広く紹介し、「飛騨の味」の需要促進と販路拡大を図ることを目的に、春と秋の2回(第44・45回)実施をした。

<春> 実施期間 平成22年 5月22日(土)・23日(日) 2日間

実施場所 本町1・2丁目商店街

出店者数 51(高山市 34 飛騨市 5 下呂市 3
白川村 2 その他 7)

入場者数 39,000人

<秋> 実施期間 平成22年 9月11日(土)・12日(日) 2日間

実施場所 本町1・2丁目商店街

出店者数 51(高山市 34 飛騨市 5 下呂市 2
白川村 2 その他 8)

入場者数 48,000人

(4) 第30回 飛騨の伝統的工芸品展(共催)

飛騨地域の伝統的工芸品である飛騨春慶・一位一刀彫及び陶磁器を広く紹介し、伝統工芸に対する一般の認識を深める機会を提供するとともに、ニーズの把握、品質の向上、デザインの改良、販路の開拓を目的に実施をした。

実施期間 平成22年 8月24日(火)~29日(日) 6日間

実施会場 高山市政記念館

入場者数 2,700人

共 催 飛騨伝統的工芸品産業振興協議会

(5) 地域活性化促進事業

下記の事業に負担金を支出し、支援を行った。

- ・飛騨高山観光客誘致推進事業
- ・飛騨高山ドキュメンタリー映像祭開催事業

[4] 地場産業活性化奨励事業

(1) 第21回 飛騨のクラフト展

当地には、地域の風土・伝統に根ざした制作活動を行っているクラフトマ

ンが活躍しているが、クラフト作品の発表の場を設けることで制作者の創作意欲を刺激し、デザインや技術の向上を図るため実施をした。

実施期間 平成22年 9月 1日(水)～5日(日) 5日間

実施場所 ・テーマ展示(テーマ:つなぐ)

飛騨・世界生活文化センターコンベンション・ホール

出展者数 29名(高山市 27 飛騨市 2)

出品点数 50点

入場者数 35,000人

(2)クラフトマン講演研修会

クラフトマンのデザイン及び技術の向上を目的として、専門家による講演会を開催した。

実施日 平成22年 9月 1日(水)

実施場所 飛騨・世界生活文化センター ミニシアター

講師 オリベ創想塾 塾長 西山 英熙

演題 ものづくり私の十訓

[5]岐阜県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業(岐阜県受託事業)

(1)地場産業販売力強化人材育成事業

(a)実施目的

ものづくりの現場を知り、地域の産業・文化の知識も有しながら、消費者に地場産製品の良さを的確に説明できるとともに、消費者からの情報をくみ取り、ものづくりの現場にフィードバックできる人材を育成し、地場産業の販売力強化に資するための事業を実施した。

(b)受託期間 平成22年 5月 1日～平成23年 3月31日

(c)雇用人数 2名

(d)研修先 高山市内の家具メーカー

(d)研修内容 ・家具メーカー、春慶製造卸業者での製造・営業・接客等の
実地研修
・各種講習(営業、デザイン、飛騨の文化等)
・販売研修(各種展示会への参加)

(2)飛騨の地場産品情報発信力強化事業

飛騨地域で製造されている地場産品の情報を収集・整理し、広く情報発信するとともに、飛騨地域を訪れる観光客に、当地域の地場産品を効果的にPRするための事業を実施した。

(a)受託期間 平成22年 8月16日～平成23年 2月28日

(b)雇用人数 2名

(c)実施内容

<地場産品の把握> 製造業984社の業種別・企業別製品一覧表の作成(当センターのHPに掲載)

<地場産品に対するニーズの把握>

・観光客 1,800名への聞き取り調査

- ・土産品店 104店からの調査票回収
- 調査結果を「飛騨地域の地場産品に係る調査・報告書」として作成
- <地場産品ガイドブックの作成・配布>
- 工房ギャラリーガイドブック …………… 2,000部
- 飛騨の酒 …………… 2,000部
- <飛騨地域3市1村の地場産品の展示紹介>
- 当センター1階展示場に説明パネルの掲示、地場産品496点展示

[6]その他

(1)飛騨高山平城遷都1300年記念事業(共催)

(a)実施目的

平城遷都1300年祭への出展事業を通じ、飛騨の伝統的工芸品やクラフト製品を展示し、当地のモノづくりを広くPRした。

(b)実施期間 平成22年6月20日(日)～22日(火) 3日間

(c)実施場所 平城宮跡会場内交流ホール

[]施設利用状況

平成22年度の諸施設の利用状況は、別表の通りである。

| | | |
|----------------|------------|-----------|
| 延べ利用回数 …………… | | 893回 |
| | (対前年比 | 2回増) |
| 諸施設使用料収入 …………… | 5,313,180円 | |
| | (対前年比 | 46,940円減) |

[]高山市営広小路駐車場管理委託事業の状況

平成22年度

| | | |
|------------|-------------|--------------|
| 利用台数 …………… | | 44,582台 |
| | (対前年比 | 1,960台減) |
| 駐車料金 …………… | 17,627,100円 | |
| | (対前年比 | 1,720,300円減) |